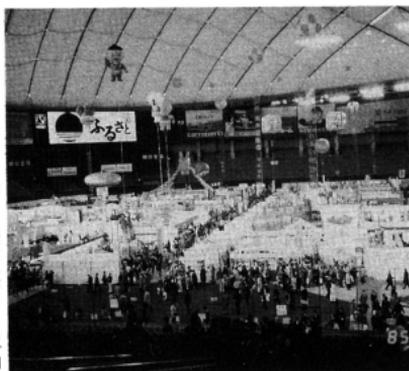


東京ドーム・ふるさとフェア'90 約30万人の入場でにぎわう 青森県代表「安倍・安東氏展」を出版

▶展示された十三湊目の
本将軍安倍康季像



全国都道府県代表のふるさと創生
展示ゾーン



約30万人の入場で、にぎわいをみせた
ふるさとフェア会場・東京ドーム

全国都道府県が参加した最大規模のふるさとイベント「東京ドーム・ふるさとフェア'90」が、一月十九日から二十一日までの三日間、東京ドームで開かれました。

青森の東京ドームで開かれ、ふるさと創生展示コーナーには、青森県を代表し、市浦村の「安倍・安東氏展」が市浦村安東文化のふるさと・しゅうらを売り込みました。

十九日、東京ドーム特設ステージで開かれた開会式では、小林与三次読売新聞社長が主催者を代表し、「このふるさとフェアが地方の活性化に寄与するよう願っています」とあいさつ、開会しました。



秋田一季様ご夫妻も訪れ
激励してくれました

また、期間中会場には約三十万人の来場者があり、秋田一季様ご夫妻や東京相内会のメンバーなど、なつかしい人たちの顔も見られました。

また、期間中会場には約三十万人の来場者があり、秋田一季様ご夫妻や東京相内会のメンバーなど、なつかしい人たちの顔も見られました。

村保育連絡協議会では、今年六月に開催予定の県下保育研究会において、北郡の代表として研究発表町村に指定されており、研究事業の一環として、昨年五月から各種屋外活動、村内史跡めぐり、しじみ貝採り体験、村内保育所合同リスターマス会など、数々の事業を実施してきました。

今回、事業のしめくくりとして二月十五日、脇元生きがいセンターを会場に、陶芸作品である「もや焼」の制作を体験学習しました。

「もや焼」は、脇元地区の老人クラブの人たちが、昭和五十八年から制作に取り組んでいるもので、月二回講師を招き年々制作技術も向上し、村内外からたいへん好評を得ています。

この日は、村内四ヶ所にある各保育所から約百名の園児らが参加し、お年寄りの指導に熱心に耳を傾け「もや焼」の制作に挑みました。

園児らは、初めて体験する作業に戸惑いながらも、お年寄りに手伝ってもらいながら、一日中和気あいあいな様子で進んでいました。



お年寄りの指導で制作に取り組む
園児たち

うまくできるかな
保育所園児が
「もや焼」に挑戦



林 宗輝 医師
台湾出身 (36歳)

趣味・音楽、映画鑑賞
お酒は付き合い程度
酔うほどにカラオケも！
ワンシツワ
王静之夫人と二人暮らし

痛くない治療に 心がけています

歯科医師 林 宗輝 先生

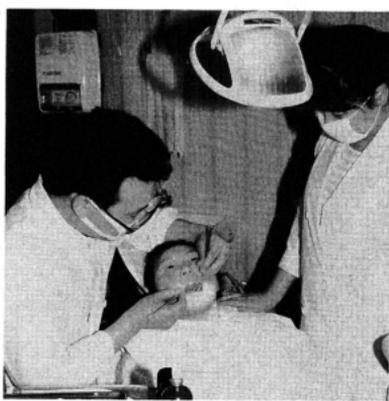
「市浦村は、海と山と湖などがあり、美しい自然環境に恵まれている。しかも、観光開発にも力を入れており、施設整備も積極的に進められている。特に、青森ヒバで造られた役場庁舎は、圧倒されるのでした。歴史的資源等、

歯科医師浅理亮二先生の後任として、昨年八月遷任した林宗輝医師も、市浦診療所に勤務して六カ月になりました。広報しらら編集室では、林先生の近況を訪ねてみました。

自分たちの持つっているものを活用した地域づくりには、市浦の人たちの文化の高さを感じています。」
林宗輝医師は、六カ月間過ごしてきた市浦の印象をこのように語ってくれました。

林先生は、昭和五十五年四月、台湾省私立台北医学院歯学部卒業後、台北市麟祥歯科病院に勤務していましたが、昭和五十九年五月から東京医科歯科大学第一補綴教室の専攻生を始め、昭和六十二年四月から東京大学第四臨床医学（口腔外科）の研究生として学び、平成元年八月二十七日、王静之夫人と共に市浦診療所に着任しました。
「患者さんは多い日で三十人位ですが、だんだん増えてきているし、もうと患者さん多く来はしはしない。小・中学生の歯科検診も実施しているが、虫歯のある児童が多く、口腔衛生面での指導や初期治療が大切ですね」と、アド

着任して六カ月
健康ですか、あなたの歯
安心して相談・治療を



子供にもやさしく治療する林先生

バイスしてくれました。さらに、診療して業務らしいことは、「歯科診療に携わっている二人のスタッフのすぐれていることですね。患者さんが安心して治療できようように、てきぱきと対応してくれています。このことは、本人の努力はもちろん、浅理先生の指導も良かったのでしようね。医師とスタッフが一体となることは大切なことですよ」と、現在のスタッフと前任者の浅理先生の功績を讃えています。
歯の治療は、歯が痛い時は、すぐにもお医者さんのところへかけ込みたくなるものですが、痛みが止まると治療には行きたくないものです。



患者一人一人の治療状況をチェック

林先生も十分理解はしているようで、「誰だて痛くないければ治療には出かけたくないですよ」でも、歯は初期治療が大切、健康な歯づくりにも影響があります。患者さんに合わせて「痛くない治療」

に心がけていますから、安心して治療や相談に来てほしいですね」と呼びかけています。この日、治療に来ていた女の子も「やさしく親切な先生だし、治療も全然痛くなかったよ。いまのうちにちゃんと直しておかなければ」と、ニッコリ笑って帰っていきました。
また、「外国人の先生だということ、言葉など不便利かと思っていたら、その心配もなく、気軽に相談できて良かった」という五十歳代のおばさんなど、評判も上々の林先生は、将来の歯科診療について「村民を対象に年代別の定期検診、歯の健康教室などを計画、検討してみてもどうだろうか」と、歯科治療を通した村民の健康づくりにも意欲をみせていました。

超高齢社会と

福祉への道を探る④

北政四ヶ国の福祉視察団同行記 市浦村総務課長 高松 隆三

家庭的ムードの病室で

老人学科は一九七〇年に設立され、心臓血管障害に関するアテローム性動脈硬化症と「アルツハイマー病(老人性痴呆症)」などを中心に研

究している。

クングスゲルテット病院には設備の整った研究室があり、脂質とリポ蛋白質の分析やアテロームとインシュリンに関する高度な研究が可能であり、他の病棟とは別の専用の調理場を有し栄養士の養成に使わ



クングスゲルテット老人病院前にて

この病院は老人の治療と回復を重点に取り組んで居り、入院患者の半分は老人性痴呆患者(通称ボケ)で占められ、その他はリウマチ、心臓病の患者などとなっている。

患者一人に対し看護婦を含めて介護する人は、五人居ると聞いて一同ビックリしていた。ボケ患者の部屋の表示は名札でなく半片をつけて本人がわかるが、時々奇声を発したりして異様な雰囲気であった。

部屋は一人用、二人用、四人用と病状によって違っており、部屋の中には応接用のソファとカミシンとか家具等を置き、家庭的ムードづくりに努めている。これはか寝たきり老人も入院している。これほどきつんに症状が重くても、まだ一人でさせないよう毎日訓練している。病院には寝たきり老人は一人もいないという患者一人につき月約千二百

ローナ(約二十五万円)の費用がかかるが、患者負担は五クローナと僅かである。この経費の八十五%は人件費で占められ、薬剤費は五%位しかかかっているという。

また在宅看護で、看護人が疲れた場合とか、家庭の都合で一時的に不在な場合にも、この病院に短期入院させている。

予定を変更して大使館へ

九月十八日

日本を出発してから五日目に入ったが、朝昼晩の食事が単調なこと、会話が不自由なこと、夜遅く朝が早いこと、それに一日一ヶ国ずつの移動で、そのたびに通貨の両替が必要であること等々が重なり、一日の回数もだんだんと少なくなり、気分も暗くなり、疲労の度合が深まってきたため、この日ストックホルムから往復約四時間もかかる老人の医療福祉の総合施設であるハーゲン・テイセンターの訪問を断念し、市内にある日本大使館を訪問することとした。

河東公使、野村全権大使から農業、防衛問題等を中心に説明を受けた。

それによると二十一世紀への

完全公営主義の農業政策

農業政策においては、①平時のみならず、外国貿易に支障が及ぶ事においても十分な食料供給を確保すること。②農民と比較可能な職業グループとしての所得差を是正すること。③消費者に対し、高品質の食料を合理的な価格で供給することを基本方針として居り、完全公営主義のウェーデンと民活の日本とは

日本の課題である高齢化社会や国際社会への対応等に関する話は、スウェーデンでは日本よりも一歩先んじて体験し、また多くの問題にも直面していること話していた。

また防衛については、いわゆる中立を国として居るが陸・海・空軍六ヶ軍管区で完全統合編成となり日本のように三軍が独立していない。兵役は義務制で十八歳になると七ヶ月から十五ヶ月の基本訓練を受け、その後四年から六年に一回は再招集訓練を受けることにはなっている。この再招集訓練は五回実施され、一回の訓練期間は十八日位だそうである。



スウェーデン日本大使館にて野村全権大使より説明を聞く一行

比較にならないが、米と牛肉については日本よりも安いと云っていた。

ウナ、プールの他、カジノやアイスコ、免税ショップなど東欧諸国にみられるように西欧志向が増大していく傾向に大きな関心を示している。なぜなら、民族問題もからみゴルバチョフ政権の安定性やバルトロイカに対する不安も依然として根強いものがある。(注)昨年九月現在、東欧諸国の経済改革も円滑に進まない場合、国民の不満が増大し、政治的安定性が失われるからである。コラ半島、バルペン海を中心とする連の戦略の中核に隣接しているだけに北欧諸国は重要な位置にあるように思えた。

また有事の際、敵の核攻撃から国民を防護するためホテルやアパートにシェルター(地下避難室)建設を進め、既に五百万人分の取容能力を確保していると聞いて一瞬緊張させられた。

フィンランドは北欧四ヶ国の中で一番北極圏に近い国であり、他の三国とは民族も言語も国の成立とも違う国である。面積は日本より僅かに小さいが、人口は四百九十万人と非常に少ない。

いまだに人間の手段を知らない木々のままの自然が多く残っていると云われ、こうしたことが人口の少ない要因にもなっていると思う。日本で今人気のあるサウナは、フィンランドが発祥地で

ノやアイスコ、免税ショップまである豪華客船で、ストックホルムを夕方に出航し、十五時間でヘルシンキに到着する。船というよりは一大社交場のような感じがした。

二万とも三万とも云われる群島の合間をぬって進む船上からの眺めは素晴らしい。夕食を食べながら白波のバルト海を旅することは感傷的でもあった。船旅はひとときの安らぎを与えてくれるものである。子定通り朝九時にヘルシンキに到着した。ガイドは、かつて日本で学生運動が盛んな頃、日本を脱出したという日本人男性である。

国会は任期四年の一院制で、産業は製材、家具など木材関係産業及び機械や造船も盛ん

北極の街
ヘルシンキ

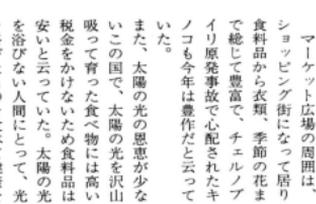
歴史も古いと聞いたが、白夜も停泊している光景は、やはり北極の街だなと再認識させられた。

マーケット広場の見学を希望したが、ガイドからはジプシーの写真を購入とお金とられるからカメラを向けないうちに注意され、少し緊張して呼びかけられるなど人なつこいところがあつた。

写真 バルト海の乙女といわれる豪華客船



写真 ヘルシンキのマーケット広場

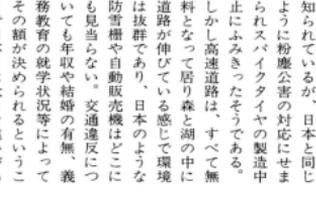


リンゴは日本のすもも位の大さきで、とても食べられるような物ではない。その反面土地柄毛皮類は大変安く、豊富であった。サガミンクが世界では超一級品だということ、ヘルシンキに来て初めて知らされた。

マーケット広場の周囲は、ショッピング街になって居り食料品から衣類、季節の花まで総じて豊富で、チエルノブイリ原発事故で心配されたキノコも今年は豊作だと云つていた。

また、太陽の光の恩恵が少ないこの国で、太陽の光を沢山吸って育った食べ物には高い税金をかけないため食料品は安いと云つていた。太陽の光を浴びない人間にとって、光を浴びたいものを食べて健康を維持しようとするのはのびのと

写真 ヘルシンキのマーケット広場

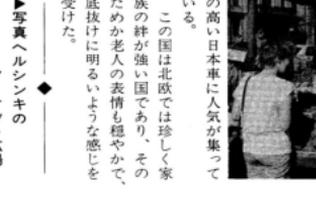


マンションも美観をそこねるという理由から、ベランダに洗濯物や布団を干すことも禁じて居り街並みの景観保持には細心の注意を払っている。フィンランドは、スパイクタイヤの発祥の地として広く知られているが、日本と同じように粉塵公害の対応にせまられスパイクタイヤの製造中止にふみきつたそうである。

しかし高速道路は、すべて無料料となつて居り森と湖の中に道路が伸びている感じが環境は抜群であり、日本のような防雪機や自動販売機はここにも見当たらない。交通違反についても年取や結婚の有無、義務教育の就学状況等によつてその罰が決められるということと日本とは大きな違いがある。また激増する交通事故を

防ぐための最高速度を二十km/h ウンしているが、二年経過してもその成果が上がらなければ、もとの速度に戻すそうであり、こうした対応のしかたも大陸人らしく合理的なところがある。車は日産の千八百cc級で三百万円、ポルボは六百万円もするそうで、経済性

写真 ヘルシンキのマーケット広場



この国は北欧では珍しく家族の絆が強い国であり、そのため老人の表情が穏やかで、底抜けに明るいような感じを受けた。

防ぐための最高速度を二十km/h ウンしているが、二年経過してもその成果が上がらなければ、もとの速度に戻すそうであり、こうした対応のしかたも大陸人らしく合理的なところがある。車は日産の千八百cc級で三百万円、ポルボは六百万円もするそうで、経済性

この国は北欧では珍しく家族の絆が強い国であり、そのため老人の表情が穏やかで、底抜けに明るいような感じを受けた。

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111



今年の四月に小学校へ入学します。
どうせよろしくね。

中井育一さん(十三)
二女 華恵ちゃん



すこやか日記

国民年金の保険料が 4月分から変わります

国民年金の保険料が、4月分から定額保険料1ヵ月8,400円に変わります。

お年寄りや障害者などの所得の主柱になってきている年金は、みなさんが納める保険料と国庫負担などによって運営されています。

平均寿命の伸びとともに増えている年金受給者や物価スライドによる年金額の引き上げにより、年金の支払いに要する費用は、年々増加してきています。

だれもが長い老後を年金で幸せに送れるよう、保険料の引き上げについて、ご理解をお願いします。

平成2年度入学生募集 一県立弘前高校通信制一

県立弘前高等学校では、平成2年度の入学生を募集しています。

自宅と日曜スクーリング(昼間)で学習しながらレポートを作成し、規定の単位を修得すると高等学校卒業の資格が得られます。

職業や年齢に関係なく学べますので、いろいろの立場の人達があり、勉学にスポーツに一生懸命です。

また、全日制や定時制高校で取得した単位を生かして、該当する学年へ転入・編入もできます。

さらに、希望する科目だけを履修する「科目受講」の制度もあります。

なお、就学前の子供さんのための托児室も設けております。

▶出願期限
3月5日～4月7日まで

▶請求・問合せ先
〒036 弘前市新寺町1-1
青森県立弘前高等学校 通信制
電話0172@9424番

自動車の名義変更・廃車 手続・車検はお早めに!!

3月は名義変更や廃車の手続きなどで陸運支局の窓口は大変混雑します。これは自動車税が、原則として4月1日現在の陸運支局の登録に基づき課税されるためです。

このため3月20日過ぎからの混雑はひどく、処理能力の限界もあり、申請者の皆さんに、長時間待ってもらうなどのご迷惑をおかけすることになります。

名義変更や廃車の手続きは、できるだけ3月20日以前に済ませてください。(転売したり、スクラップにしても、名義変更や廃車の手続きをしない場合は平成2年度の自動車税が課税されます。)

また、3月は車検も大変混雑します。継続検査は、1ヶ月前から受けても有効期間は不利益となりませんので、早めに済ませてください。

▶受付時間

平日 8:45～12:00
13:00～16:00
土曜日 8:45～11:30

(第2・第4土曜日は休み)

▶場所

東北運輸局青森陸運支局
青森市大字浦町字奥野88-6
電話0177@1121番

交通災害共済に 加入しましょう

万一の交通事故に備えて小さな掛金で大きな補償が得られる「交通災害共済」にご家族そろって加入しましょう。

- ▶掛金1人(年間) 350円
 - ▶共済期間 平成2年4月1日～平成3年3月31日
 - ▶請求期間 災害を受けた日から1年以内
- ※加入・問い合わせは役場窓口へ。

共済見舞金の額

災害の程度	等級	金額
死亡した場合	1	800,000円
実治療日数 180日以上 で	入院180日 以上を含む	2 150,000
	入院90日 以上180日 未満を含む	3 130,000
	入院90日未 満又は入院 なきものを 含む	4 110,000
	入院90日 以上を含む	5 80,000
実治療日数 90日以上 180日 未満で	入院90日未 満又は入院 なきものを 含む	6 60,000
	実治療日数 60日以上90日未満	7 45,000
実治療日数 30日以上60日未満	8 35,000	
実治療日数 10日以上30日未満	9 25,000	
実治療日数10日未満	10 15,000	

- ▽七級 三和沙織、三上貴宏、太田麻美、木津谷茜、成田和友(辻分珠算塾) 相川さゆり、梶浦美彩子、相川潔考、亀田幸季(浦田塾)
- ▽八級 安保多枝子、三和留美子、大沢巧、小田桐恭子(辻分珠算塾) 秋田圭美(浦田塾) 鳴海玲奈(相内小)
- ▽十級 松橋弘祐、工藤敏幸(浦田塾)

- 次のおとります。
- ▽二級 成田恵、成田麻美(辻分珠算塾)
- ▽三級 白川歩、太田弥千恵(辻分珠算塾)
- ▽四級 石岡麻紀子、大川静果(辻分珠算塾)
- ▽五級 葛西真也(辻分珠算塾) 白川恵(浦田塾)
- ▽六級 成田晃樹(辻分珠算塾) 村上さすえ、相坂友人(辻分珠算塾)

第84回全国商工会珠算検定試験が二月十七日午後一時から各小学校において開催されました。今回の受験者数は五十二名でしたが、合格者は次のとおりです。



合格おめでとう
商工会珠算検定試験

